



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月9日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社プロシップ
コード番号 3763 URL <https://www.proship.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 法弘
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 鈴木 資史 TEL 050-1791-3000
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	4,912	0.8	985	△11.4	1,194	△7.7	838	△6.9
2023年3月期第3四半期	4,870	3.3	1,112	△27.8	1,294	△18.1	901	△18.8

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 877百万円 (△1.3%) 2023年3月期第3四半期 888百万円 (△20.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	68.13	68.11
2023年3月期第3四半期	65.09	64.65

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	9,120	7,024	74.2
2023年3月期	8,626	6,679	75.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 6,767百万円 2023年3月期 6,468百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	47.00	47.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,800	3.0	1,448	△11.2	1,718	△6.2	1,217	△6.4	98.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細は、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	15,609,800株	2023年3月期	15,609,800株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	3,300,169株	2023年3月期	3,300,081株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	12,309,698株	2023年3月期3Q	13,843,927株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
3. 補足情報	9
受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が進み緩やかな景気回復の動きが見られたものの、海外経済の減速、ウクライナや中東での紛争によるサプライチェーンへの影響、資源価格の高騰による物価上昇などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

情報サービス産業におきましては、物価上昇や円安等を背景に景気の先行き不透明感が残る一方、大企業や中堅企業を中心に、DXの実現に向けたIT投資が続いております。

このような状況下で当社グループは、主力である固定資産管理ソリューションにおいて、既存顧客に対する当社新製品へのバージョンアップ対応、成長戦略と位置付けているインフラ業界における案件推進等、大企業や中堅企業の業務効率化、経営管理強化等に資するソリューションを展開し、顧客のシステム投資需要に応じてまいりました。これらの成果により売上高は増加いたしました。インフラ業界向け大型案件における本稼働直後の課題対応により売上原価が増加し、研究開発活動の活発化を主な原因として販売費及び一般管理費が増加いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高4,912百万円（前年同四半期比0.8%増）、営業利益985百万円（同11.4%減）、経常利益1,194百万円（同7.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益838百万円（同6.9%減）となりました。

各セグメントの業績は、次の通りであります。

① パッケージソリューション事業

パッケージソリューション事業におきましては、主力の固定資産管理ソリューションにおける既存顧客に対する当社新製品へのバージョンアップ対応、成長戦略と位置付けているインフラ業界における案件推進等を行いました。これらの成果により売上高は増加いたしました。インフラ業界向け大型案件における本稼働直後の課題対応により売上原価が増加し、研究開発活動の活発化を主な原因として販売費及び一般管理費が増加いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は4,840百万円（前年同四半期比0.7%増）、営業利益は967百万円（同11.1%減）となりました。

② その他事業

その他事業におきましては、主にソフトウェア製品の仕入販売及び受託開発等を行ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は100百万円（前年同四半期比18.9%増）、営業利益は16百万円（同22.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産・負債・純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は7,376百万円となり、前連結会計年度末に比べ440百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が566百万円増加したことによるものであります。また、固定資産は1,744百万円となり、前連結会計年度末に比べ53百万円増加いたしました。

この結果、総資産は9,120百万円となり、前連結会計年度末に比べ494百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,706百万円となり、前連結会計年度末に比べ217百万円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が120百万円減少したものの、契約負債が316百万円増加したことによるものであります。また、固定負債は389百万円となり、前連結会計年度末に比べ67百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は2,096百万円となり、前連結会計年度末に比べ149百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は7,024百万円となり、前連結会計年度末に比べ344百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が260百万円、その他有価証券評価差額金が38百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は74.2%（前連結会計年度末は75.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループでは、前連結会計年度末時点で見込んでいた当連結会計年度の売上計上予定の案件を商談進捗別に集計・精査して売上高見込みとし、予定している投資や過年度の費用発生の推移等から当連結会計年度の費用額を見込むことで、連結業績予想を作成しております。

当連結会計年度第1四半期において、インフラ業界向け大型案件の本稼働直後に生じた課題対応により、売上原価が増加いたしました。第2四半期以降は改善が進んだものの、当連結会計年度の売上計上を見込んでいたインフラ業界向け新規大型案件の規模が想定を下回った他、保守売上の一部が後ろ倒しとなりました。これらの要因により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を下回る見込みとなりました。

以上のことから、下記の通り、2023年5月9日の「2023年3月期 決算短信」において公表いたしました通期の連結業績予想を下方修正いたします。

なお、2024年3月期の配当予想の修正はありません。

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 7,300	百万円 1,959	百万円 2,000	百万円 1,388	円 銭 112.77
今回修正予想 (B)	6,800	1,448	1,718	1,217	98.87
増減額 (B-A)	△500	△511	△282	△171	—
増減率 (%)	△6.8	△26.1	△14.1	△12.3	—
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	6,600	1,630	1,831	1,299	96.53

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,214,168	5,780,897
売掛金及び契約資産	1,430,971	1,298,626
有価証券	64,584	92,738
仕掛品	139,388	133,258
貯蔵品	742	753
その他	86,198	70,307
流動資産合計	6,936,053	7,376,582
固定資産		
有形固定資産	72,940	58,975
無形固定資産		
ソフトウェア	190,802	227,444
その他	1,067	1,067
無形固定資産合計	191,870	228,512
投資その他の資産		
投資有価証券	1,070,279	1,123,656
その他	355,982	333,437
貸倒引当金	△552	△552
投資その他の資産合計	1,425,710	1,456,541
固定資産合計	1,690,521	1,744,030
資産合計	8,626,574	9,120,612

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	211,768	224,136
契約負債	652,037	968,845
未払法人税等	197,757	77,744
賞与引当金	66,742	148,857
役員賞与引当金	36,100	39,069
受注損失引当金	8,045	10,898
その他	317,206	237,195
流動負債合計	1,489,657	1,706,746
固定負債		
役員退職慰労引当金	109,200	—
退職給付に係る負債	347,848	389,525
その他	275	275
固定負債合計	457,324	389,801
負債合計	1,946,981	2,096,547
純資産の部		
株主資本		
資本金	719,092	719,092
資本剰余金	712,650	712,650
利益剰余金	10,351,920	10,612,052
自己株式	△5,328,017	△5,328,127
株主資本合計	6,455,646	6,715,667
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,163	51,930
その他の包括利益累計額合計	13,163	51,930
新株予約権	210,782	256,467
純資産合計	6,679,592	7,024,065
負債純資産合計	8,626,574	9,120,612

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	4,870,946	4,912,226
売上原価	2,545,365	2,466,338
売上総利益	2,325,581	2,445,887
販売費及び一般管理費	1,213,458	1,460,336
営業利益	1,112,122	985,551
営業外収益		
受取利息	24,853	29,200
受取配当金	130,425	158,645
為替差益	3,999	2,100
投資有価証券売却益	15,455	1,873
その他	7,452	17,029
営業外収益合計	182,187	208,849
経常利益	1,294,310	1,194,401
特別利益		
新株予約権戻入益	40,177	1,281
特別利益合計	40,177	1,281
税金等調整前四半期純利益	1,334,488	1,195,682
法人税等	433,447	356,992
四半期純利益	901,040	838,689
親会社株主に帰属する四半期純利益	901,040	838,689

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	901,040	838,689
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,270	38,766
その他の包括利益合計	△12,270	38,766
四半期包括利益	888,770	877,455
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	888,770	877,455

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。

3. 補足情報

受注及び販売の状況

① 受注実績

当第3四半期連結累計期間の受注状況を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)			
	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期末比(%)
パッケージ	3,577,629	14.7	2,690,778	40.7
保守	1,665,855	37.5	2,421,445	27.0
受託開発	—	—	—	—
運用管理等	72,660	16.2	42,742	27.5
合計	5,316,146	21.1	5,154,966	33.8

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. パッケージにはユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る受注も含んでおります。

3. 運用管理等には商品受注を含んでおります。

② 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	
	売上高(千円)	前年同四半期比(%)
パッケージ	3,316,917	△0.8
保守	1,523,441	4.1
受託開発	50	0.0
運用管理等	71,816	9.9
合計	4,912,226	0.8

(注) 1. パッケージにはユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る売上も含んでおります。

2. 運用管理等には商品売上を含んでおります。